

令和4年度事業報告

公益社団法人千葉県獣医師会定款第2条に規定する目的を達成するため、定款第3条に規定する事業として、令和4年度において次に掲げる事業を実施した。

公益目的事業1：人と動物の共生する社会環境の健全な発展を目的とする事業

本事業は、人と動物の共通感染症を予防し公衆衛生の向上を図り、また、動物の習性や正しい飼い方を啓発し、動物の愛護精神を高揚し人と動物が安心して暮らせる社会環境を整えていくと共に、家畜の伝染病等や食中毒等を予防し、安全・安心な畜産物を生産・流通させることにより、県民の食生活の向上に寄与することを目的とし、次の事業を行った。

1. 公衆衛生の向上に関する事業

人と動物の共通感染症である狂犬病は、罹患した犬等に咬まれることにより人が感染し発症するとほぼ100%死亡する大変恐ろしい病気である。事業は、厚生労働省局長通知に基づき県・市町村・獣医師会が連携の基、的確に推進するため獣医師会と市町村が契約し、通常、毎年4月から6月の間に各市町村における実施日時・場所を広報し、狂犬病予防定期集合注射接種及び新規接種犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付並びに継続接種犬への狂犬病予防注射済票を交付してきたが、本年は、新型コロナウイルス蔓延の影響で市町村により、中止もしくは、9月以降に実施している。また、予防注射を受けた犬がアナフィラキシーに陥るなどの事故が発生した場合に、損害賠償も含めて適切に対処を実施している。

人と動物の共通感染症については、獣医師会のホームページに公開するとともに市民公開講座等を通じて予防対策の普及・啓発を図った。

(1) 狂犬病予防定期集合注射事業

【実施実績】

注射実施頭数	令和4年度	令和3年度
	33,894頭	30,833頭

※ 詳細は別途掲載『令和4年度狂犬病予防定期集合注射実施頭数（市町村別）』参照

(2) 畜犬登録促進指導事業

【実施実績】

指導登録頭数	令和4年度	令和3年度
	668頭	1,452頭

※1 契約締結市町村数：19市町

※2 詳細は別途掲載資料『令和4年度畜犬登録促進指導事業実績』参照

(3) 会員病院における犬の病院登録業務（鑑札・済票交付）委託事業

【実施実績】

病院登録頭数	令和4年度	令和3年度
	鑑札 1,495頭、済票 22,385頭、 ワンストップ 132頭	鑑札 1,914頭、済票 23,278頭

※1 契約締結市町村数：4市（千葉市、旭市、市原市、東金市）

※2 詳細は別途掲載資料『会員病院における犬の病院登録業務委託事業』参照

2. 動物の保護活動事業

動物愛護・保護精神の醸成、犬猫殺処分ゼロの実現、傷病野生鳥獣や負傷動物の救護並びに動物福祉思想の啓発、補助犬等の健康管理と治療費軽減等による社会福祉への貢献などの公益活動を推進した。

(1) 動物愛護精神の啓発・普及推進事業

例年、動物愛護週間行事の一環として県・政令市や中核市・日本獣医師会・各地域獣医師会等が開催する動物フェアに共催・協力し、動物のしつけ方や健康相談・獣医師体験等を通じて動物の正しい飼い方、保護管理等について啓発した。

【実施実績】

行 事	内 容 等	
日獣 2022 「動物感謝デー」	出展	令和4年10月1日(土) 上野恩賜公園
千葉県「なかよし動物フェスティバル」	協賛	令和4年10月15日(土) イオンモール成田
千葉市「動物愛護フェスティバル」	共催・協賛	千葉市 イオン幕張新都心 (中止)
柏市「なかよし動物フェスティバル」	後援・協賛	令和4年9月24日 柏市動物愛護ふれあいセンター (縮小開催のため参加せず)
船橋市「なかよし動物フェスティバル」	後援	ビビット南船橋 (中止)
市川浦安地域獣医師会関連市「動物愛護関連事業」	協賛	愛犬愛猫家表彰等
柏の葉オータムフェスタ	協力	令和4年10月22日(土) 柏の葉公園
青葉の森パークフェスタ	協力	令和4年11月5日(土) 青葉の森公園

(2) 飼い主のいない猫不妊去勢事業

千葉県が、飼い主のいない猫の繁殖を防ぎ猫の殺処分の減少を図るため、市町村が実施する不妊去勢手術等の取組に係る経費を助成する事業について、事業に参加する市町村との委託により本会動物病院で手術を実施する。

(令和4年度、市町村からの県獣への委託は、無かった。)

(3) マイクロチップ普及推進事業

日本獣医師会の動物適正管理個体識別登録等普及推進事業においてマイクロチップを埋め込んだ犬猫等の個体識別データを登録するデータベースに本会が動物の飼育者に代わってそのデータの登録申請を行った。

【実施実績】

申請受付概要	令和4年度	令和3年度
登録申請受付病院数	103	108
マイクロチップ登録申請数	1,343	1,536

※ 平成30年9月1日に日本獣医師会と個体識別データの登録に関する覚書を締結済み、平成30年11月6日より、登録申請受付事務開始、1頭当たり登録手数料：1,000円、10月1日より、消費税額変更により、1,050円

※ 別途掲載資料『令和4年度マイクロチップ登録実績』参照

(4) 傷病野生鳥獣救護事業（県委託事業）

千葉県からの委託事業で、県民が保護した傷病野生鳥獣を治療し回復するまでの一定期間保護をすることを通じて、広く県民に鳥獣保護思想の普及・啓発を図った。

【実施実績】

業務内容	令和4年度	令和3年度
保護・搬入された傷病野生鳥獣の応急処置	件数：鳥類214 獣類 13 件 死亡処理 0 件 費用：897,600 円（助成）	件数：鳥類247 獣類 18 件 死亡処理 0 件 費用：1,058,420 円（助成）

※ 鳥1件3,740円、獣1件7,480円、死亡処理1件1,155円、指定獣医師 56病院、58名

※ 別途掲載資料『令和4年度動物の保護活動関連助成一覧 傷病野生鳥獣救護』参照

(5) 負傷動物救護事業

飼養者不明な犬・猫等の動物が公共の場所で疾病に罹りあるいは負傷した場合、動物愛護センターに収容されるまでの間の救急診療を行った場合に、会員動物病院に対しその費用の一部を助成した。

ア) 県獣単独事業

【実施実績】

業務内容	令和4年度	令和3年度
保護・搬入された飼い主不明動物の応急処置	14 頭、64,090 円	29 頭、137,206 円

※ 1頭当たり助成額：上限5,000円（保護した人等の診療費用軽減：動物病院へ支出）、対象：開業会員病院

※ 別途掲載資料『令和4年度動物の保護活動関連助成一覧 負傷動物救護』参照

イ) 柏市委託事業

【実施実績】

業務内容	令和4年度	令和3年度
保護・搬入された飼い主不明動物の応急処置	8 頭、88,887 円	16 頭、179,792 円

※ 診療内容ごとに単価設定あり。対象：柏市内開業会員病院、柏市に隣接する市内開業会員病院

※ 別途掲載資料『令和4年度動物の保護活動関連助成一覧 負傷動物救護（柏市委託事業）』参照

(6) 補助犬診療費助成事業

社会に必要とされる補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）、災害救助犬並びにセラピードッグ等の健康維持を主たる目的とし、診療費の助成及び専門家としての技術提供を行うことにより、社会に貢献した。

【実施実績】

事業内容	令和4年度	令和3年度
健康診断及び治療費助成	13 病院、23 頭、327,520 円	24 頭、404,780 円

※ 助成額上限（1頭当たり）；身体障害者補助犬30,000円、災害救助犬並びにセラピードッグ10,000円 対象：開業会員病院

令和4年度 事業参加病院数:16病院、対象補助件数:26頭

(7) 動物介在活動支援事業

動物介在教育（AAE）、動物介在活動（AAA）及び学校飼育動物指導等の活動に協力・支援することとしているが、令和4年度は、コロナ禍のため、活動自粛とした。

3. 安全な畜産物及び食品の生産・流通に関する事業

産業動物の伝染病予防・診療・治療等の業務に携わる獣医師の獣医療技術の研鑽を図り、畜産農家の伝染病予防、家畜の衛生管理の向上、家畜の損耗防止等を指導することにより畜産の振興並びに安全・安心な畜産物の生産・流通を図り、国民食生活の向上に努めた。

(1) 畜産関係研修事業

公職農林部会並びに共済部会に所属する産業動物、畜産関係獣医師で構成される千葉県家畜衛生職員会及び千葉県農業共済組合が行う研修会等に対し費用の一部を助成し、畜産技術者の衛生技術の習得に寄与した。

【実施実績】

ア) 公職農林部会（千葉県家畜衛生職員会）

開催月日	会議名等	開催場所等
令和4年7月26日（火）	家畜衛生講習会 演題：飼養衛生管理基準、豚熱の発生状況について 講師：千葉県農林水産部畜産課 猪熊 道仁 先生 演題：発生状況から学ぶCF S対策 講師：アイデアスワインクリニック 早川 結子 先生 演題：豚熱ワクチン接種日齢の考え方 講師：中央家畜保健衛生所 三浦 良彰 先生	場所：成田市大栄公民館 Zoom Web 開催 参集範囲： 養豚農家、養豚獣医師、農業共済獣医師、家畜保健衛生所他
令和4年9月28日（水）	鶏病技術研修会 演題：昨シーズン国内外で発生した高病原性鳥インフルエンザの特徴と今後の発生予測 講師：北海道大学 迫田 義博 先生	場所：成田国際文化会館 Zoom Web 開催 参集範囲： 養鶏農家、養鶏獣医師、家畜保健衛生所他

イ) 共済部会（千葉県農業共済組合）

開催月日	会議名等	開催場所等
令和4年10月18日（火）	紫葉会技術懇談会 演題：搾乳ロボット導入のポイント 講師：北海道立総合研究機構酪農試験場 堂腰 顕 先生	場所：中央家畜診療所 参集範囲： 農業共済獣医師他
令和4年12月9日（金）	紫葉会技術懇談会 演題：乳房炎の効果的予防・治療へつながる牛の自然免疫システムについて 講師：広島大学大学院統合生命科学研究科 磯部 直樹 先生 演題：牛乳房炎に対する有効な診断ツール 講師：広島大学大学院統合生命科学研究科 鈴木 直樹 先生	場所：中央家畜診療所 参集範囲： 農業共済獣医師他

(2) 家畜伝染病発生時における防疫対策業務

千葉県との「家畜伝染病発生時における防疫対策業務に関する協定」に基づき、高病原性鳥インフルエンザ防疫対策に協力した。

【実施実績】

時期	人数（延べ）	内容等
令和5年1月5日～1月6日	3	汚染物品の搬送随行及び処理施設・車両の消毒等
令和5年1月22日～2月17日	131	

(3) 畜産振興事業

県内畜産関係団体等が主催する家畜共進会、畜産物消費拡大イベント等に協賛もしくは共催すると併せて獣医師会長賞を交付し、畜産の振興・発展を図った。

【実施実績】

開催月日	共進会等名	主催団体	内容
令和4年10月1日(土)	第20回安房郡市乳牛共進会	安房酪農振興連絡協議会 安房農林業振興協議会	協賛 (賞状・副賞)
令和4年10月6日(木)	令和4年度千葉県肉豚共進会	(公社)千葉県畜産協会	協賛(副賞)
令和4年12月20日(火)	馬事畜産振興協議会 三里塚特別競走	(公社)千葉県畜産協会	負担金

(4) 獣医公衆衛生事業対策推進事業

公職衛生部会に所属する保健所や食肉衛生検査所に勤務する獣医師で構成される千葉県食品衛生研究協議会、千葉市食品衛生研究協議会及び千葉県食肉衛生検査所協議会が実施する講習会の開催、学会等参加が予定されていたが、新型コロナウイルス防疫対応のため中止された。

(5) 野生獣衛生推進体制促進事業 (中央畜産会助成)

家畜衛生関係者を中心とした野生獣被害の情報発信体制を構築、推進するとともに、野生獣被害の主となるシカ、イノシシについての衛生実態を把握し、畜産農家等の飼養衛生管理に対する意識の向上を図り、野生獣衛生対策の推進に取り組んだ。

【実施実績】

活動	回数	内容等
地域衛生技術連絡協議会開催 7、1月	2回	対象；地域の畜産関係機関、団体等
野生獣関連感染症、防除対応等講習会 7、1月	2回	対象；地域の畜産関係機関、団体等
野生獣の衛生実態等調査	20回	野生獣(シカ12頭、イノシシ8頭)の調査、材料の採取、検体送付等

(6) 飼養衛生管理指導強化事業(千葉県委託事業)

令和2年度の県内における高病原性鳥インフルエンザの続発を受け、発生子防の大前提である飼養衛生管理基準の遵守の徹底を図るため、農場の緊急点検を実施する事業であるが、令和4年度は実施しなかった。

4. 人と動物の絆（ヒューマン・アニマル・ボンド）の確立を目指す事業

人と動物の共生に関する保健衛生の向上、動物の愛護・福祉の増進並びに自然環境の保全を目的とした普及・啓発活動を行った。また、“One World One Health”理念の実践に向けて、市民から専門家（学校教育関係者、動物看護師、獣医師等動物取扱関係者）に至る広範囲な職種を対象とした保健衛生（人獣共通感染症の予防等）の向上、人と動物の愛護及び福祉（災害時の動物救護、介助犬の保護等）並びに自然環境の保全（野生動物救護、傷病鳥獣の保護等）を目的として公開講座、講習会・セミナーを開催した。

（1）公開講座、講習会・セミナーの開催

市民から専門家（学校教育関係者、動物看護師、獣医師等動物取扱関係者）に至る広範囲な職種を対象とした保健衛生（人獣共通感染症の予防等）の向上、人と動物の愛護及び福祉（災害時の動物救護、介助犬の保護等）並びに自然環境の保全（野生動物救護、傷病鳥獣の保護等）を目的として公開講座、講習会・セミナーなどを開催したほか関係機関・団体等の主催したセミナー等を共催した。

【実施実績】

ア) 県獣主催セミナー等開催状況

開催月日	セミナー名等	開催場所	内 容
令和4年 7月 31日 (日)	第1回 学術セミナー	Web セミナー	演題 : VALVE study について、 心原性肺水腫について 講師 : 川瀬 広大 先生 札幌夜間動物病院
令和4年 8月 21日 (日)	第2回 学術セミナー	Web セミナー	演題 : 「とりあえず低脂肪食」からの脱却！ 脂肪制限が必要な犬の消化器・内分泌疾患ま とめ 講師 : 佐藤 雅彦 先生 どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター 内科主任 博士 (獣医学)、米国獣医内科学専門医 演題 : 脂肪制限処方食製品紹介及び質疑応答 講師 : 加藤 沙奈 先生 ネスレ日本株式会社 ネスレピュリナペットケア
令和4年 10月 27日 (木)	実習セミナー	県 獣 会 館 及び Web セミナー	演題 : 「犬と猫の甲状腺と副腎の疾患」 臨床獣医師が最低限押さえておきたい ポイント 講師 : 難波 信一 先生 マーブル動物医療センター 実習 : 超音波診断装置による副腎と 甲状腺の描出及び解説 講師 : 長谷 往明 先生 はせ動物病院院長 (京葉地域)
令和4年 11月 16日 (水)	日本獣医師会委託 産業動物講習会	Web セミナー	演題1 : 豚熱の防疫を考える 講師 : 山本 健久 先生 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合 研究機構 動物衛生研究部門 越境性家畜感染症研究領域 疫学・昆虫媒介 感染症グループ長 演題2 : CSF4年目～発生事例から学ぶ防疫の考え方 講師 : 早川 結子 先生 イデアススワインクリニック 院長

令和4年12月4日(日)	県獣医師会・ 県医師会 合同セミナー	Web セミナー	演題 : 犬と猫とご家族と、獣医師として出来る 皮膚科の人獣共通感染症 講師 : 村山 信雄 先生 犬と猫の皮膚科 代表 演題 : 『獣医師も他人ごとではない!!皮膚科の人 獣共通感染症』 講師 : 佐藤 友隆 先生 帝京大学ちば総合医療センター皮膚科教授
第1回 令和4年12月18日(日) 第2回 令和5年1月22日(日)	学術シリーズ セミナー	Web セミナー	第1回演題:「麻酔の安定化と麻酔計画の立て方」 術後の疼痛管理を含めて 第2回演題:「麻薬に依存しない疼痛管理」 非麻薬オピオイド・メデトミジン・ 局所麻酔を中心として 講師 : 手島 健次 先生 日本大学 生物資源科学部 獣医麻酔・呼吸器学研究室 日本大学付属動物病院 麻酔科 専任講師

イ) 支部ブロックセミナー開催状況

開催月日	セミナー名等	開催場所	内 容
令和4年11月6日(日)	西部ブロック セミナー	Web セミナー	演題 : 心臓病を疑う犬や猫が来院した際にぜひ実施 したい画像診断のポイント ～ガイドライン解説や症例検討を交えてお話し ます～ 講師 : 鈴木 亮平 先生 日本獣医生命科学大学 獣医内科学研究室 講師

(2) わんわんパトロール運動推進事業

本会は、学童等を犯罪から守ることを目的として、千葉県警察本部が実施する「わんわんパトロール」運動に会員動物病院の参加を得て協力し、安全・安心な社会づくりに貢献した。

【実施実績】

登録受付概要	令和4年度	令和3年度
参加登録受付病院数(累計)	153	152
協力隊員(飼い主)数(累計)	986	846
見守りたいワン隊員(犬)数(累計)	1,268	1,086
助成件数(マイクロチップ装着及び健康診断)	153	169
助成額(円)	158,500	174,500

※1 平成30年度より新規事業として開始

※2 社会福祉委員会でわんわんパトロール運動の参加協力方法検討、実施要領及び隊員特典並びに費用試算

登録した犬に1頭に対して、1回の登録期間3年間において、会員病院でマイクロチップ装着や定期健康診断に要する費用の一部を助成する助成券を交付する。

マイクロチップ装着助成券:(1回分1,500円、1枚)、健康診断助成券:(1回分:1,000円、3枚)

※3 平成30年6月12日に千葉県警察と協力協定を締結後、事業を開始

公益目的事業2：学術の振興を目的とする事業

1. 学会の開催及び参加

小動物・産業動物・公衆衛生の各分野で働く獣医師が、日頃の業務を通じて研究・調査した事例等を学会の場に報告し、意見交換を行い技術の伝達・普及を図ることを目的として千葉県獣医師会獣医学術年次大会を開催した。また、動物への適切な獣医療技術を提供し、動物の愛護、福祉の向上に寄与することを目的として、会員が他の団体等が主催する学会に参加し技術の習得に努めることを支援した。

(1) 県獣医師会「獣医学術年次大会」(第7回)

開催状況	備考
<p>平成27年度から、従来の研究発表会と県獣学会を統合し、獣医学術年次大会として開催した。 ※県獣学会としては第47回目</p> <p>研究発表 17題</p> <p>産業動物部門；7題、小動物臨床部門；10題</p> <p>ランチョンセミナー；</p> <p>新しい、猫の変形性関節症(OA)に伴う疼痛を緩和する治療薬(抗体医薬)『ソレンシアTM』について</p> <p>ゾエティス・ジャパン株式会社 大日向 剛 先生</p> <p>市民公開講座；</p> <p>子犬・子猫に行うべき問題行動の予防やしつけの工夫</p> <p>麻布大学獣医学部動物応用科学科伴侶動物学研究室 久世 明香 先生</p> <p>特別講演；</p> <p>猫の尿管結石に対する外科的対応</p> <p>～緊急的尿路確保(腎瘻チューブ)、外科手術(尿管切開、尿管膀胱新吻合、SUB設置)～</p> <p>日本動物高度医療センター 泌尿生殖器・消化器科 山崎 寛文 先生</p>	<p>令和5年3月12日(日)</p> <p>場所：</p> <p>TKP ガーデンシティ千葉</p> <p>(ポートスクエア内)</p> <p>3階「シンフォニア」</p> <p>参加人数：</p> <p>会場 212名</p> <p>Web配信 32名視聴</p>

(2) 日獣・関獣連学術年次大会

開催・参加学会等	備考
令和4年度関東・東京合同地区獣医師大会・三学会への参加	令和4年9月4日(日) (公社)神奈川県獣医師会 レンブラントホテル海老名
令和4年度日本獣医師会獣医学術学会・年次大会への参加	令和4年11月11日(金) ～11月13日(日) (公社)日本獣医師会 ヒルトン福岡シーホーク

収益を目的とする事業

1. 収益事業

(1) 獣医療証明書等販売収入

項 目		内 容	備 考
購 販 売	1 物品購販売収入	予防接種証明書 (A)	
		〃 (B)	
		動物用医薬品指示書	
		狂犬病予防接種済証	

(2) 施設等使用料

項 目		内 容	備 考
使 用 料	2 家 賃	(公財) 千葉県動物保護管理協会	県獣会館3階
		千葉市獣医師会	県獣会館3階
		サンリツセルコバ検査センター	県獣1階
3 施設賃貸	県獣会館使用料等	会議室等	

(3) 開業部会保険加入取扱手数料等

項 目		内 容	備 考
手 数 料	4 保険事務取扱手数料	獣医師損害賠償責任保険： 損保ジャパン日本興亜(株)	事務受託
		メットライフ生命保険(株)※任意加入	事務受託
	5 クレジットカード	(株)クレディセゾン、千葉興銀 UC カード	発行取次手数料

(4) その他

項 目	件数	対象セミナー
① 日本獣医師会生涯 学習事業 (ポイント取得)	9	① 令和4年7月31日(日) 第1回学術セミナー ② 令和4年8月21日(日) 第2回学術セミナー ③ 令和4年11月6日(日) 西部 ブロックセミナー ④ 令和4年11月16日(水) 日本獣医師会委託 産業動物講習会 ⑤ 令和4年12月4日(日) 医師会合同セミナー ⑥ 令和4年12月18日(日) 第1回シリーズセミナー ⑦ 令和5年1月22日(日) 第2回シリーズセミナー ⑧ 令和5年3月12日(日) 市民公開講座 ⑨ 令和5年3月12日(日) 特別講演

2. 広告等掲載料

会報及び県獣医師会獣医学術年次大会要旨集に企業等からの協賛広告を掲載した。

会報：夏季号 22 件、春季号 19 件、大会要旨集：19 件

その他の事業

1. 開業部会相互扶助等活動事業

開業部会の円滑な運営、正会員の相互扶助及び親睦等を目的として次の事業を実施した。

種類等	内 容	目 的	実績等
1. 保険事業	獣医師賠償責任保険への加入	会員動物病院の敷地内及び建物内等で、受診目的で来院した動物に対して、病院スタッフの失宜もしくは診療事故等により損害を与えた場合に賠償する目的で加入する保険の掛け金を獣医師会で負担する。	損害保険ジャパン日本興亜(株) 加入件数： 306 件
2. 福利厚生事業	(1) 慶弔事業	会員又は同居する一親等親族が死亡した場合に弔慰金の支給、献花、弔電を送る。	4 件
	(2) 緊急災厄支援事業	会員又は同居する一親等親族が非常の災厄に遭遇した場合に、規程により被災見舞金を支給する。	該当なし。
	(3) 療養等見舞金	A 及び C 会員が疾病又は事故のため 14 日以上入院、通院又は後遺症のため長期間診療業務に携わることができない場合、規程により、療養見舞金を支給する。	1 件
	(4) 遺児育英支援金	開業部会所属の正会員が死亡した場合、正会員と一親等の続柄にある満 20 歳以下の遺児に対して、規程により遺児育英支援金を支給する。(支給は 1 回限り)	該当なし。
3. 親睦事業	(5) 親睦活動の実施	開業部会会員が、相互の親睦と連帯を目的として行う行事に対して予算の範囲内で費用の一部を助成する。	未実施
4. 職業紹介事業	(6) 勤務獣医師等募集、紹介	勤務医及び動物看護師の不足解消を目的とし、千葉県内で就職を希望する獣医師及び動物看護師をホームページ、Web 等で募集し、会員病院に紹介する。	2 月 23 日 (日) オンライン合同就職説明会、21 病院、2 機関等、107 名参加